

最近お問い合わせが多くなっております 突然表示される偽セキュリティ警告画面にご注意!!

以前よりある手口なのですが「ウイルスに感染した」などの偽の警告画面を表示させ、偽のセキュリティソフトを購入させようとする悪徳商法についてお問い合わせが多くなっており、**11月7日に国民生活センターが注意**を呼びかけたおります。今回は「偽セキュリティソフト・サポート詐欺」について説明したいと思います。

■偽セキュリティソフト・サポート詐欺とは

「ウイルス感染しました」等の警告画面が出て、マイクロソフトに似せた偽サイトに掲載してある電話番号に電話をしてきた人に有償サポート契約を結ばせたり、遠隔操作ソフトをインストールさせる「サポート詐欺」とも呼ばれているものです。

■偽セキュリティソフト・サポート詐欺の手口

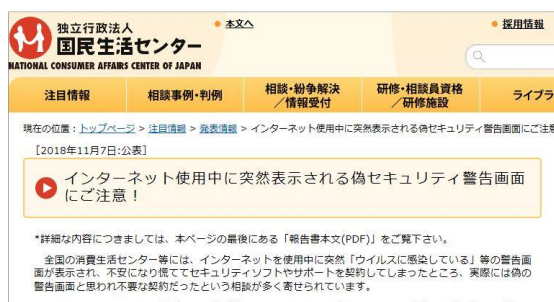
ウェブサイトの閲覧中に突然「お使いのコンピュータはウイルスに感染しています」「Windowsのシステムが破損します」「○○○個のシステムの問題が見つかりました」「○秒以内に対応しないとデータが全部削除される」等というようなポップアップやサイトの警告画面が表示されることからはじまります。

このような偽の警告画面を表示しパソコンの修復が必要と思わせ、セキュリティソフトをダウンロードするように仕向けます。当該企業が提供する正規のサービスとみせかけるために、実在の企業のロゴが使われ、もっともらしく見せかけたりしてます。

- ◆もしこのような警告が出た場合は
- ・慌てずにブラウザを終了するかパソコンを再起動する
- ・表示してある電話番号には連絡をしない
- ・念のためセキュリティソフトでチェックする
- ◆対策としては
- ・不用意に広告やリンクをクリックをしない
- ・危険なサイトにアクセスするのをブロックする機能があるソフトウェアやゲートウェイセキュリティを導入する

情報セキュリティにご相談がありましたら弊社までお気軽にご連絡ください。

引用元：http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20181107_1.html
<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20180718.html>



国民生活センターの注意喚起

